

関心・意欲・態度	A	B	A	B	A	B	B	A	A	A	B	A	A	A	A	B	B	A	B	B	B
数学的な考え方	A	B	A	B	B	B	A	B	B	A	B	A	A	A	A	B	A	B	A	A	B

・拾ってきたどんぐりを数えたら69個あったよ。	・友達と一緒に数える。	・友達と一緒に数える。	・「にのしのろのやのと」って数えるよ。 ・拾ってきたどんぐりは306個あったよ。	・①②③④⑤ ⑥⑦⑧⑨⑩ 列を作って数えるとわかりやすい。	・拾てきたどんぐりは21個あったよ。
・たくさんあったので友達と一緒に数えたよ。8007個あったよ。	・友達と一緒に数える。	・彩花さんのどんぐりと一緒に数える。	・友達と一緒に数える。	・2こずつ数える。 2, 4, 6, 8, 10 2個ずつ増える。 1個とばしになっていく。 ・拾ってきたどんぐりは63個あったよ。	・昌太君と航貴君と一緒にどんぐりを数える。 193個あったよ。
・智貴君と昌太君と一緒にどんぐりを数える。193個あったよ。	・最後まで数えられなかったから家で数えてきた。	・「にい、しい、ろう、やあ、とお」という2つずつの数え方を理解している。	・○○○○○○○○○○ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 5個ずつ数えると速い。 ・拾ってきたどんぐりは62個あったよ。 でも、みんなにあげたから47個になった。	・友達と一緒に数える。	・智貴君と航貴君と一緒にどんぐりを数える。 193個あったよ。
・拾ってきたどんぐりを数えたら23個あったよ。	・友達と一緒に数える。	・友達と一緒に数える。	・5のかたまりを作って数えると速くできるよ。 ・3だったら1つ少なくなるから2つずつの数え方はむかない。 ・10個のブロックを数える時間は、10個だから10秒だよ。	・たまごが2, 3, 3, 2にわかれてるからそれをたせばいい。	

9月1日(水)
1
2
3 算数 數を数える活動
4
5

<メモ>

- 数の数え方を考えよう。
- ・遊んだブロックを速く数えてしまう。
- ・拾ってきたどんぐりを数えよう。

<評価標準>

関: ブロックやどんぐりの数え方を進んで考えたり、数を数えている。

考: ブロックやどんぐりを数える活動を通して、数の数え方・表し方について考える。

中休みにブロックで遊んでいた子どもがいました。遊び時間が終わる頃、ブロックを片付け始めましたが、なかなか片付けられません。ブロックは10のかたまりを作って片付けるルールがあります。どうすれば早くブロックを片付けられるでしょうか。

これは、休み時間の子どもたちの様子を見ていて、3時間目の授業の始まりで提示した学習課題である。子どもたちの生活場面で生じた出来事を、学習に効果的に取り込んでいくことが学習と生活をリンクさせる一つの手段である。学習課題に必要感や切実さをもたせなければ、たんなるドリル的な学習で終わってしまう。